



## 世界に一つだけの花

朝夕涼しくなってきた、秋の訪れを感じるようになりました。日頃は学校教育活動にご協力ありがとうございます。

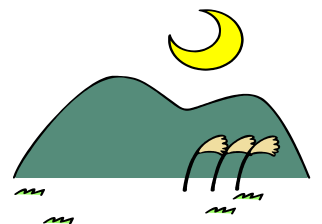
9月27日(金)の「ゆめまつり」では、催し物の準備に学級が一つになって取り組み、子どもたち一人一人が輝いた「ゆめまつり」になりました。これを機会に子どもたちが、また、大きく成長することを期待しています。

10月は大きな行事もなく、落ち着いて勉強に集中できる期間です。子ども達の学習への興味・関心を高め、知識を習得できるよう支援をしていきたいと思ひます。家庭学習など、ご家庭での協力もよろしくお願ひいたします。

### 10月の学習予定

### 集金

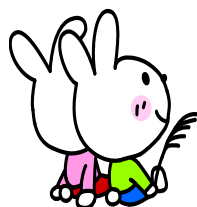
国語	・だれもが関わり合えるように	おもしろアイデアボックス・・・240円
書写	・ひらがなの筆使い	生活ノート・・・・・・・・・・340円
	・文字の組み立て方	給食費 240円×18食・・・・4,320円
社会	・きょう土のはってんにつくす	
算数	・式と計算の順じょ	合 計 4,900円
	・2けたでわるわり算の筆算	(牛乳アレルギー児童は4,000円)
理科	・月や星の動き ・すずしくなると	振替日は 10月10日(木)です。
	・とじこめた空気と水	<u>前日までに残高の確認をお願いします。</u>
体育	・高跳び ・幅跳び	
音楽	・ゆかいに歩けば ・とんび	
図画工作	・おもしろアイデアボックス	



☆☆☆お知らせ☆☆☆

### にっしん市民まつり「健康・福祉フェスティバル」

11月17日(日)午前9時～午後3時に日進市スポーツセンターの1階ロビーにて、先日行った福祉実践教室の活動の様子と、子どもたちの感想の一部を、「福祉協力校活動紹介コーナー」にて展示します。ぜひご覧ください。



# 福祉実践教室 感想

## 4-1 小島 和恋

車いすで段差を下りるとき、後ろ向きで下りることを初めて知りました。止まってお話をするとき、ブレーキを必ずかけてからお話をすることを学びました。障がいがあって、車いすを手で回していたら、きっと手にまめができて痛くなるだろうと思いました。車いすの人はとても大変だということが分かりました。もし、街で困っていたら、声をかけて助けたいです。



## 4-2 渡邊 琉惟

私は、福祉実践教室を通して、障がいのある人が、たくさんの工夫をして生活していることがわかりました。私は点字についてのお話を聞きました。点字表を見ても全然わからなかったけど、今回のお話を聞いて少しわかるようになりました。目の不自由な人をこれから見かけたら、温かい目で見守ってあげたり、困っていたら、優しく声をかけたりしてあげたいです。



## 4-3 佐賀 心美

私は、福祉実践教室を通して、視覚障がいのある人がどれだけ大変か、どういう暮らしをしているのかよく分かりました。ガイドヘルプの時、階段を下りていると途中で目が回ってしまいました。転びそうにもなっていました。ガイドヘルプが終わったときホッとしたと同時に、こんな怖い思いをしていることにびっくりしました。これからは困っている人がいたら助けたいです



## 4-4 篠原 榮真

耳の不自由な人は、話ができるよう口話や手話をたくさん勉強していて、すごいと思いました。私は、福祉実践教室で教えてもらったことを、普段の暮らしに生かして、一人でも多くの人たちを幸せにしたいです。私たちに福祉のことを教えてくださった木村さんや新長さん、他のクラスに来ていただいた先生方に、心から感謝しています。ありがとうございました。

